

社会資本総合整備計画の概要

平成23年3月25日

政策分野	活力創出基盤整備									
計画の名称	16 史都「平泉」を訪れる観光客と平泉町民が安心して利用できる道づくり									
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）									
交付対象	平泉町									
計画の目標	観光客と地域住民が安全、安心に利用できる道路環境整備									
計画の成果目標(定量的指標)	通学路の歩道整備率									
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値								
		当初現況値	中間目標値			最終目標値		備考		
		(H22当初)	(H24末)			(H26末)				
	歩道整備済延長/通学路延長×100%	36.6%	53.5%			70.4%				
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C)	基幹事業 A	関連社会資本整備事業 B		効果促進事業 C		効果促進事業費の割合			
	1,219	1,214	0		5		0.4%			
交付対象事業の概要										
交付対象	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
			H22	H23	H24	H25	H26			
A 基幹事業										
平泉町	町道髭石線 歩道設置L=206m	平泉町						3		
平泉町	町道中学校線 歩道設置L=791m	平泉町						267		
平泉町	町道佐野線 歩道設置L=1,200m	平泉町						940		
平泉町	町道戸河内線他3路線 除雪17.4km	平泉町						4		
A 基幹事業 計								1,214		
B 関連社会資本整備事業										
B 関連社会資本整備事業 計								0		
C 効果促進事業										
平泉町	橋梁長寿命化修繕計画策定	平泉町						269		
C 効果促進事業 計								269		

(参考図面) 活力創出基盤整備

計画の名称	16 世界遺産のまち「平泉」を訪れる観光客と平泉町民が安心して利用できる道づくり		
計画の期間	平成22年度	～	平成26年度 (5年間)

交付対象

平泉町



社会資本整備総合交付金チェックシート (活力創出基盤整備タイプ)

計画の名称：世界遺産のまち「平泉」を訪れる観光客 市町村名：平 泉 町
と平泉町民が安心して利用できる道づくり

チェック欄

I. 目標の妥当性		
①基本方針・上位計画等との適合		
1) 計画の目標が平泉町総合計画[具体の計画名を記載]と適合している。		○
II. 計画の効果・効率性		
②目標と事業内容の整合性		
1) 目標と指標・数値目標の整合性がある		○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性がある		○
3) 指標・数値目標が町民にとって分かりやすいものになっている		○
③事業の効果		
1) 目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている		○
2) ハードとソフトの連携が図られている		○
III. 計画の実現可能性		
④計画の具体性		
1) ハード整備の必要性が整理されている		○
2) ハード事業で保全される区域が明確である		○
3) ソフト施策の目的が明確である		○
⑤円滑な事業執行の環境		
1) 計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている		○